

## 2023 年度 総務運営委員会 方針（案）

委員長／上原 英寿      副委員長／内海 愛華      委員会幹事／小牟田 翔吾  
 委員／川村 悦郎      国立 朋裕 佐藤 雄亮      鈴木 豪      田代 聡太郎  
 沼田 卓      渡辺 宏希

委員長 上原 英寿

1 J C I 函館は永きにわたり明るい豊かな社会を実現することを理念に運動を行ってまい  
 2 りましたが、会員数減少・活動歴の浅いメンバーが増えている現状ですが、我々はこれま  
 3 でも課題に向き合い活発な運動をすべく時代に沿った組織運営を行ってきました。今後も  
 4 継続的に地域に貢献できるよう、連帯強化と規律ある運営は不可欠であり、メンバーの目  
 5 的意識の醸成と、つながりから生まれる強固な組織基盤を作り上げる必要があります。

6 まずは、J C I 函館における運動の根源ともいえる諸会議をより規律あるものとするた  
 7 めに、定款に則った適切な運営や従来 of 会議を継承するとともに、現在における新しい手  
 8 法を有効活用することで、会議においてメンバーが有意義な議論を行える体制づくりに努  
 9 めます。そして、総会の意義を各メンバーに理解していただくために、事前に総会の重要  
 10 性を各委員会と連携を強化し周知することで、総会においてより多くのメンバーに会場に  
 11 足を運んでもらい、すべての総会において参加数向上と J C I 函館の一員としての当事者  
 12 意識の向上をはかります。さらに、各委員会による事業や例会の目的達成の一助となるた  
 13 めに、そつのない会場設営および円滑な運営サポートを行うことで、組織内の連帯を図り  
 14 各例会の担当委員会メンバーが尽力できる環境を整えます。また、J C I 函館メンバーの  
 15 今後の活動意欲の向上のために、メンバー間での年間を通しての功績を称えあう機会を設  
 16 け活動内容の報告と喜びをわかちあうことで、一体感が生まれメンバーにとっての新たな  
 17 挑戦の一步を創出していきます。

18 厳格な運営を行ってきた私たちは、メンバーが一致団結し様々な課題を解決すべく立ち  
 19 向かい、持続可能な組織運営を実践していくことにより、これからも末永く地域のために  
 20 貢献することのできる団体として歩みつづけることができます。

21

22

23

24

25 事業計画

- 26 1. 1 月新年定時総会の運営
- 27 2. 1 月新年交礼会の受付の運営
- 28 3. 7 月臨時総会の運営
- 29 4. 9 月定時総会の運営
- 30 5. 褒賞実施の運営
- 31 6. 1 1 月例会（会員褒賞大会）の運営

32	7. 防災協定報告
33	8. 理事会の運営
34	9. 各例会のセレモニー運営
35	10. 各委員会の担当例会への協力
36	11. 新入会員の拡大
37	12. 各会員及び出向者への協力
38	13. 各種大会・会議への参加
39	14. 6月日本JCじゃがいもクラブ第50回東日本地区大会への協力
40	
41	
42	<a href="#">年間事業フレーム</a>